

発 行

福井県大野市天神町1番1号
大野市役所
電話(代)6-1111
郵便番号912
印刷 松浦印刷所



7月の人口の動き

出生	男 28	女 17	計 45
死亡	〃 17	〃 20	〃 37
転入	〃 26	〃 29	〃 55
転出	〃 44	〃 23	〃 67
世帯数	10,252(前月-3)		
人口	42,547(前月-4)		
男	20,508	女	22,039



山を守らにゃ……

オウレンづくり70年

別山や三ノ峰が一望できる小池では、数人のお年寄りが元気に山仕事に励んでいます。「主な仕事はワサビやオウレン栽培、それに植林やがのお。うらら、山から下りるとなあもすることないんで退屈でいかんですわ。いい空気吸うて、土を相手に汗流して働くのがなにより楽しみやあ」と、山越まつさん(82歳)はオウレンの毛取り作業をしながら語ってい

ました。そこへ遠い山道を6・7時間のおウレンを背負って帰ってきた加藤出蔵さん(85歳)と和歌とめさん(86歳)は、流れる汗をぬぐいながら毛取り作業に加わりました。

出蔵さんは「うらは小池に生まれた者で、山仕事は70年になるがのう。小池は昔40戸あったが今は廃村になり、若い者が山に見向きもせんようになってしもう

た山を守っているのはうらら年寄りや」と苦笑すると、とめさんは「いまにまた山が大切にされる時代が来るがのう。それまではとても生きておられんが、せめて山が荒れんようにと思ってがんばっていますんにゃ」とつけ加える。手慣れたカマさばきで、みるみるうちに毛取り作業は進み、あたりにオウレンのかぐわしいにおいが漂っていました。

乾側地区長寿会

子供を交通事故から守る 街頭指導続けて4年

「かわいい孫を交通事故から守ろう」と、乾側地区長寿会の会員は過去4年間毎月10日の「交通事故ゼロの日」に街頭指導を続けてきました。雨の日も風の日も、そして雪の日も4・5人のグループで午前7時から8時までの1時間、国道を走る車には安全運転を呼



手をとって横断の指導をする乾側地区長寿会員

びかけ、通学児童には横断歩道を正しく渡るよう指導してきました。

会長の南部清一さんは「国道 158号線のラッシュ時には、1時間に約 1,000台の車が通りますからまさに車の洪水です。限られた道路を、人が歩き自動車や自転車が行くのですから、みんなが交通ル

ールを正しく守らなければなりません。郊外の乾側地区では、ドライバーの気がゆるみがちになるようです。特にスピードはおとしてほしいものです。街頭指導はこれからもみんなで続けていきます」と明治青年の意気盛んなところをみせていました。

明治青年ますます健在

「年寄りの役割はこれだ」

「老後を健康で楽しく有意義に暮らしたい」これはみんなの願いです。現にお年寄りは自分の生活の中でいろいろと工夫しておられることでしょう。市内には、その実行を団体活動まで高めて、「年寄りの果たす役割はこれだ」と自覚され、活発に活動しているサークルや団体があります。敬老の日を前にして、今回は「明治青年ますます健在」なところをルポしました。

高齢者教室



をするために」などの勉強の目標を掲げ「法律の話」「孫の教育」「健康と食べ物」「暮らしと宗教」「園芸」「書道」等、いろいろな勉強に積極的に励んでいます。

大野高齢者教室書道クラブの宮原静枝さん(78歳)は、お年寄りの勉強について「年をとるとボンヤリと過ごす時間がどうしても多くなります。一日にひと時は、心身共に没頭できるものをもたなければ生活に張りがないと思い、3年前から年寄りのグループで書道を習っています。上達は二の次です。文化祭には、社会に参加する意味でみんなが出品しています」と語っています。

時代に遅れぬように 何でも学ぼう

市内には、お年寄りの勉強グループが6つあります。

大野・下庄・乾側・小山・富田高齢者教室と上庄明治大学で、「時代に遅れない老人になろう」「生きがいのある生活

から年寄りのグループで書道を習っています。上達は二の次です。文化祭には、社会に参加する意味でみんなが出品しています」と語っています。

(写真は、大野書道クラブで練習に励むお年寄り)



保育園児とジャガイモ掘りをする福寿会員

小山福寿会

農園のイモ掘らせ 子供に土の尊さを教える

「ウー大きないもだあ」「土の中からたくさん出てくるよ」

小山福寿会の福寿農園のジャガイモ収穫日には、保育園児の歓声が上がり、どの子供も手や顔を土で黒くしながら、土の感触とおいを体いっぱい受けていました。

この秋にはサツマイモ掘りが行われますので、日ごろ土になじみの少ない市街地の保育園児や幼稚園児のはしゃぐ姿が見られるのも間近いことです。

この農園はお年寄りが、少しでも社会のために役立ちたいと3年前から始めたもので、幼児に土の尊さを学ばせる場として開放し、また収穫物の大半は社会福祉施設へ寄贈するなどして、関係者から大へん感謝されています。会長の永森孝治さんは「幼い心に土の温さや恵みが少しでも刻まれたら、こんなうれしいことはありません。これからも多くの子供さんに利用していただくようがんばります」

と話しています。12月には農園の感謝祭と合わせて、農園からとれたソパで食べ放題のソパ会が行われ、会員が長年鍛えた手打ちの妙技を振るい合う楽しい機会ともなっています。

上庄長生会

張りのある生活求め

「日暮らし計画」を実行

上庄長生会はことしの5月に会員の生活実態調査を行い、それを基に「好かれるおじいさん、おばあさんになろう」という「日暮らし計画」のリーフレットを作り、553人の全会員に配りました。

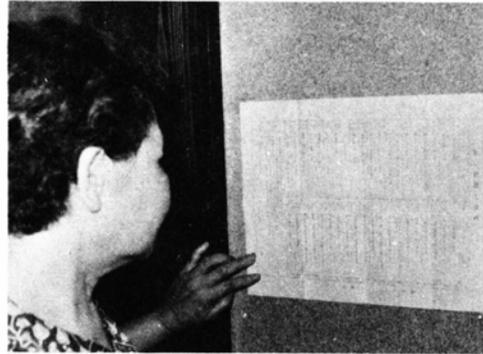
「仏様に参ります」「孫に昔話をします」「書物や新聞をよく読みます」「健

どだけ実践できたかを毎日反省することになっています。

稲郷の前川じゅんさん(68歳)は「時代に遅れない年寄りになるため、明治大学に入って勉強しています。日暮らし計画のいくつかを実行していますが、最近はこの明治大学で買った健康体操を、毎

日孫といっしょに実行することを加えました」と……。

また上庄長生会長の山田論さんは「この計画は、年寄りが張りのある生活を送るための目安運動です。ことし1年間は会員一人ひとりが、どれだけ実行できるかの試験期間です。来年はその反省の上に立って、重点実践項目を決めるなどして、少なくとも5年間は運動を強く進めていきたい」と語っていました



日暮らし計画表を見て一日の反省をする



②8下舌

三ツ塚古墳群

3世紀ごろ、強大な大和朝廷の勢力が北上してくるにしたがって、新しい支配者がまわりの小さい集団(むら)を治めて、新しい文化が生まれてきました。

大野地方にもこのような影響が次第に加わってきました。このことは各地に土を盛り上げて作った豪族の



墓(古墳)が残っていることからもうかがわれます。当市では赤根川流域の小高い山の上に点在しています。どれも高塚式古墳(円墳・方墳・前方後円墳)で大体5世紀から6世

紀ごろの古墳です。下舌三ツ塚古墳はどれも平地に作られた円墳で、時代は6世紀後半のものだと推定されます。

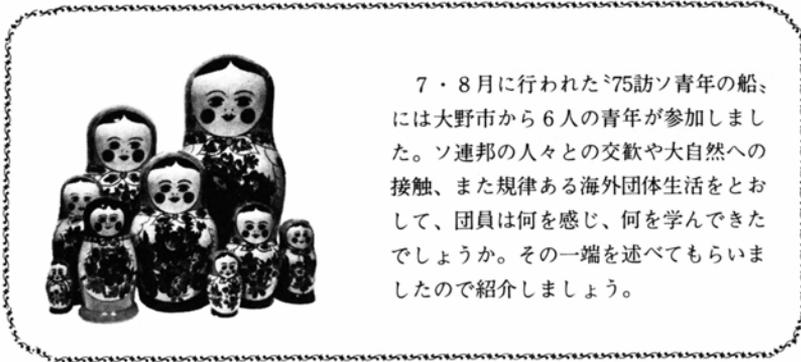
小高い塚が三つ並んであります。

いずれも直径が20~30mで、東南の方向に参道(道路)があり、周囲にはミゾが残っています。

今月の納税

保険税、国民年金保険料 2期分
30日までに納めて下さい。

75訪ソ青年の船、帰る



7・8月に行われた75訪ソ青年の船には大野市から6人の青年が参加しました。ソ連邦の人々との交歓や大自然への接触、また規律ある海外団体生活をとおして、団員は何を感じ、何を学んできたでしょうか。その一端を述べてもらいましたので紹介しましょう。

暗いイメージ吹き飛ばす

岸本若栄さん (24歳 松丸)
〈シベリア・モスクワコース〉

ロシア料理のボリュームのあるのには驚きました。ちょっと口に合わない面もありましたが、食後のアイスクリームやロシア紅茶はさすが本場だと思いました



内情を外に出さない国ということで暗いイメージを持っていたのですが、自分の大変な偏見であったことがわかりました。

私が体を悪くした時、言葉はわからな

いが真剣に話しかけてきて、親切に世話して下さいたお婆さん、また街角で見かけた幸福そうな花嫁さん……これら温かいソ連の人々に接することが出来たのは何よりの収穫でした。

自然開発に協力が必要

常見悦郎さん (26歳 上野)
〈モスクワ・レニングラードコース〉

ソ連の人々は人なつこく、心に裏のない国民だと思います。また自分の国に大きな誇りを持っていることがわかりました。モスクワやレニングラードには200



～300年前の彫刻豊かな建物がよく保存されており、今でも大学の学生寮は、石段がくつですり減った建物を使っています。

ソ連は資源の豊かな国です。その開発に今後日本が協力していくことが、両国の発展のために大切なことだと思います

広い道、少ない交通事故

多田勝巳さん (21歳 横枕)

〈モスクワ・ボルゴグラードコース〉

ことばは通じなくても、ソ連人は気軽に話しかけてくる陽気な国民であることがわかりました。行動は至ってゆっくりしていますが、それがかえって温かさ



親密感を感じさせます。モスクワやボルゴグラードの街は、ゴミが極めて少ないのにびっくりしました。またどの市も道幅が広く、車も多く走っていますが、2週間の滞在中に交通事故は一度も見ませんでした。日本もあやかりたい気持ちです。青年の船に参加して学んだことを、日々の生活やサークル活動に積極的に生かしていきます。

一 開 成 中 一

「きょうから新校舎で勉強だ」

喜びあふれる黒い顔

開成中学校の生徒は、9月1日から新しい校舎で勉強を始めました。

大きなアルミサッシの窓からは初秋の光がいっぱい差し込み、白い天井や薄茶の床がひときわ映えています。

日焼けしたどの顔にも喜びがあふれ、全校生徒は「やる気十分」で二学期をスタートしました。

グラウンドは夏休み中に工事が終わり使用できます。総工事費は1,067万円、広さは1万3,446平方メートルで、排水を良くするためポリコンパイプを10センチ置きに土の中へ入れ、市内で初めての暗きょ排水工法を用いました。体育館は1億3,660



明るい教室で元気に勉強を始めた生徒たち

万円を投じ、鉄筋鉄骨コンクリート造りで1,588平方メートルを建設中です。

12月までは旧校舎の体育館を使用することになります。

親切で陽気な人の住む国

自国をみつめるチャンス

大藤輝治さん (23歳 篠座)
〈モスクワ・オデッサコース〉

広大な自然には驚きました。



そこに住む人々は陽気で活気にあふれエネルギーあふれる国将来性のある国ということを感じました。

公園や道路にはゴミがほとんどなく、特に公園はみんなの憩いの場という意識が全体に高く、そこに植えられている草木の葉一枚も摘まないという、公共の物を大切にす国民性には学ぶべきものが

多くありました。

短期間でしたが、外国へ行って初めて自分の国がわかり始めたような気がします。

幼稚園で英語の勉強

栗下千代美さん (22歳 巖生)
〈シベリアコース〉

どこまでも続く地平線、白カバの森林シベリアの雄大な自然は実にすばらしかったです。私たちはハバロフスクで幼稚園を見学しました。



1クラス30人で、音楽の時間には担任

教諭と音楽教諭2人して授業をしており音楽教育には特に力を入れているようでした。また英語を教えているのにはびっくりしました。

建物も立派ですし、敷地が広いのはうらやましいかぎりです。

子供の教育に熱心な国だという印象を強くしました。

見習いたい生活態度

佐々木清一さん (22歳 東大月)
〈モスクワ・西欧コース〉

西ドイツのエラホープ市で親切な新婚夫婦の家庭に民宿しました。



「おながすきませんか」と再三いわれ、自家製のアイスクリームやソーセージ、ジュース、ビールなどを腹いっぱいごちそうになってきました。

西ドイツ人の生活態度は合理主義に徹しており、夕食のときには食物が見えにくくなるまで電燈をつけませんし、1人で市内に出かけるときは自動車を使わず自転車で行くなど、見習うべき点が多かったです。



中挟中野大橋線舗装工事始まる

歩道にコブシを植樹

北部土地画整理事業内の幹線道路である都市計画街路の中挟中野大橋線と、駅東線の舗装工事が始まりました。

中挟中野大橋線は延長 792.5mで、車道9m、両側に 3.5mの歩道を設け、歩道内には植樹帯としてコブシを10m間隔に植えます。この道路は国道 158号線と157号線を市街地の北側で結び、富田・阪谷・五箇 地区、勝山市、和泉村と福井

方面を市街地の中心部を通らずに、しかも短距離で通じ合えるため、交通緩和に大きな役割を果たします。

また、駅東線は延長 520mで、両側に 1.5mの歩道を設けます。工費は中挟中野大橋線・駅東線合わせて 6,600万円です。来年3月に完成します。

駅東線は、春日三丁目から幸町・弥生町・有明町・美川町・中荒井を通り、将来は中野地係で三番線につなぐ計画です。舗装が完了しますと、駅東方面の陽明中学校への重要な通学道路となります。



舗装工事が進む中挟中野大橋線

おおの城まつり



人出は最高、10万人

ことしの城まつりは、8月1日の駅東公園の越前おおのおどりで始まり、17日の居合道大会で終わりました。「ああ楽しかった」これが市民みんなの実感でしょう。この半月間、各商店街では趣向を凝らした踊り大会が行われ、また市内各所で、式典や剣道・柔道弓道大会、展示・展覧会など多彩な行事が催されました。参加者は市民をはじめ帰省客や観光客など合わせて昨年より3万人多い10万人、暑さを忘れあすへの英気を十分養ったようです。いま一度、一部の写真をとおして、そのあとを振り返ってみましょう。

越前おおのおどり

「来年も来ます」と帰省客

8月1日の駅東公園から始まった越前おおのおどり、には延べ9万人が参加し、どの会場も暑さを吹き飛ばす盛況ぶりでした。城まつり実行委員会では、こ



人気があった生音頭

としは「しっちょいな節」と「カンコ踊り」を生音頭にして、民謡の良さを存分に味わってもらおうと企画したのも一因して、ファイナーレの15・16日の六間大通りには、市民や帰省客・観光客が一体となった踊りの大きな輪ができ、参加者は夜の更けるのも忘れて踊っていました。

その中の帰省客数人に感想を述べてもらいましたので紹介しましょう。

松浦志ずゑさん (48歳、愛知県小牧市旧姓北川、城町) 30年前に神社の境内で踊った「しっちょいな節」が懐かしくなりません。娘時代に返って楽しんでいきます。踊りは年々盛大になりますね。来年もぜひ来ます。

菊川範夫さん (26歳、愛知県知多郡美浜町、出身地元町) 昨年よりことしは参加者が多いです。見ている人が少なく

なると、もっとふん囲気が盛り上がり、初めて来た人でもスムーズに踊りの輪に入れると思います。僕の好きな踊りは「大野音頭」です。

南素枝さん (38歳、千葉県船橋市、旧姓三橋、出身地打波) 生まれ故郷の「カンコ踊り」がこんなに多くの人々に踊られているのはうれしいことです。越前おおのおどり、には初めて参加したのですが、大へんにぎわいでびっくりしました。

スマイル

「としよりの日」
だれのことじゃな？
——明治青年

皆川日出男さん (27歳、大阪市、出身地中荒井) 毎年来ています。ことしは着物姿が増えてきましたし、参加者は踊りが上手になりましたね。ふだん練習するような機会があるのですか。この大通りの明るさはちょうどよいと思います。ただ一つ注文したいのは、今並んでいる屋台には、3・4人しか踊っていないので寂しいです。大舞台があって、10人ぐらい上で踊ると、ふん囲気をもっと盛り上がり、見ている人も減ると思います。

西谷災害十周年 犬野市合併五周年 記念式典

元気で再会を喜び会う



西谷災害10周年・犬野市合併5周年記念式典が8月16日西里町の西谷神社で旧西谷村民ら約300人が出席して行われました。出席者の中には、災害後名古屋や福井市など各地へ移住した人も多く、数年ぶりの再会に肩をたたき合って喜ぶ光景が、境内のあちこちで見受けられました。元村長山本萬さんが「この十年間、旧

村民は第二のふるさとを求めて苦難な道を歩んできました。ようやくみんなが安住の地を得て、今ここに元気な姿で再会できましたことは感慨無量です」とあいさつの言葉を述べますと、出席者の中には感極まり目がしらを押しさえる人も多くいました。

式典後、境内の木陰でお神酒をくみ交わし積もる話に花を咲かせていました。



茶 会

和敬会の茶会が8月16日、百日紅が周囲の緑に映える柳廻社境内で開かれました。和服姿の娘さんたちが訪れる市民に礼儀正しく接待し、境内は色とりどりのあでやかな美しさの中にも静かな茶道の香りに満ちていました

金森長近公400年記念特別展

愛用の陳羽織に人気

大野市街地の基礎をつくった金森長近公が大野に入部してからちょうど400年これを記念して越前大野城では「金森長近公400年記念特別展」が、8月15日から17日まで開かれました。

展示品は、長近公ゆかりの地である高山市・美濃市等の関係者から借り受けた貴重な文化財ばかりでした。中でも数少ない長近公の遺筆や朱の陳羽織などの前では、多くの人たちが足を止め、400年前の武將に思いをはせていました。



吹奏楽演奏会

8月16日昼のハイライトは、市内4中校ブラスバンドの市内パレードと演奏会で、六間通りには若さあふれるパレードを見ようと、大勢の市民が定刻前から詰めかけていました。

演奏会は「雷神」 おおシャンゼリゼー」など8曲で、その内の4曲には、バトンガールのはつらつとした演技が加わり、3,000人の観衆は1曲ごとに惜しめない拍手を送っていました。



モミ乾燥機による火災

ことしも1件もないように
いま一度点検を

米の収穫期には、毎年モミ乾燥機による火災が全国的に多いのですが、幸い大野市ではみなさんの正しい管理で、昨年は1件もありませんでした。

ことしも次のことに注意して、火災が起こらないようにしましょう。

- 1. 使用前によく手入れする。
- 2. 燃料パイプ、接続部から油漏れがな

いか調べる。

- 3. 乾燥機の近くには燃えやすい物を置かない。
- 4. 使用中巡視して異状がないか確かめる。
- 5. 燃料（灯油）を間違わないようにする。
- 6. 警報器、消火器を備えて置く。



◆ 消費生活講座の受講を

市は「食生活と健康の関係」を重点にした消費生活講座を、10月1日から明年1月まで、毎月3回市役所か大野公民館で行います。消費生活に関心のある人ならどなたでも受講でき、無料です。

受講者は50人とししますので、希望者は氏名・年齢・住所・連絡先をハガキまたは電話で、9月31日までに市役所生活環境課へ申し込んで下さい。

◆ 県政バス教室は30日

県政バス教室が次のように行われます。ご希望の方は9月23日（火）までに、県広報課県民相談室（福井市大手3丁目17～1）へ住所・氏名・年齢・連絡方法を往復はがきに書いて申し込んで下さい。

<期 日> 9月30日（火）

<集 合> 国鉄越前大野午前8時20分

<対象・人数> 一般60人

<コース> 越前大野駅→福井火力発電所→福井臨海→若越光の村→教育研究所→越前大野駅

◆ ダーク・ダックス前売券は公民館に

文化祭の一環行事として、ダーク・ダックスの大野公演が、11月1日午後6時30分から市民会館で行われます。前売券は1,500円で、9月1日から各公民館で発売しますので、ご利用下さい。

◆ 終戦30周年記念特別弔慰金を支給

終戦30周年を記念して、日支事変以降の戦没者等の遺族で年金、給与金等の受給権がなくなった家族に特別弔慰金として10年償還の20万円国債が支給されます。請求用紙は市福祉事務所（6-1111内線 292）にありますので、お問い合わせの上早めに手続きをして下さい。

国勢調査10月1日

10月1日には全国一斉に国勢調査が行われます。9月30日までに調査員が調査票の記入について各家庭へ説明にあがりますので、漏れなく正しく記入して下さい。調査結果は国や都道府県・市町村の行政の基礎資料になります。



◆ テレビの防災番組をぜひ

テレビによる防災対策キャンペーンが行われています。9月は次のとおりです。ご覧ください。

福井放送 毎週土曜日午前8時～8時5分

—防災ミニ百科—

9月6日 防災訓練に参加して

13日 火災から老人を守ろう

20日 災害後の衛生

27日 余震の正しい知識

福井テレビ 毎週日曜日午前8時55分～9時

—くらしの中の防災—

9月7日 地震はなぜおこるか

14日 地震とその予知

21日 津波警報のしくみ

28日 実行して下さい。地震のときの火の始末

◆ 26日に合同慰霊祭

大野市戦没者合同慰霊祭が、9月26日（金）午後2時から市民会館で行われますので、参拝して下さい。

来るこの予報。ご用心、ご用心。(D生)

夏の終わりごろから秋にかけて、南太平洋方面で発生する台風のいくつかは、日本列島に上陸してくる。ちょうど台風の通り道にあることがわかっていながら、いつも大きな被害にうちのめされる。▼こんどの台風五号も高知県などに豪雨をもたらし、さらに青森県を襲いこの惨状はテレビで生々しく報道され、自然の猛威を見せつけられた。犠牲者の方々には心からなるめい福を、そして被災者の方々には一日も早く立ち直られるよう祈りたい。▼豪雨と言えば、思い出されるのが四〇・九風水害である。当市の被害も相当大きかったが、壊滅的な打撃を受けたのは西谷村であった。二日間に千ミリという想像を絶する降雨は、川を怒らせ、おびたしい土石が部落に流れ込み、中島・笹又・若生子などをのみ込んだ。西谷村は地図から消え去ったのである。▼あれから十年、離村した人々はそれぞれの地で新たな生活に力強く生きこのたび災害十周年記念式典で再会を喜び合った。いまだに山津波のツメ跡のある故郷の山肌を見て、どんな気持であつたらうか。▼台風のエネルギは計り知れないほど大きい。これの上陸をくい止めるなどということは不可能だ。とすればより進んだ気象観測により、より正確な台風情報を知り、速かにそれに対処することが必要である。▼以前、台風にキティ、ジェーンなどと女性の名前をつけたものだ。ちよつと似つかないが、女性も怒るとこわいことを思うと、ムベなるかなとも思う。九月には一つか二つ台風が



夏の終わりごろから秋にかけて、南太平洋方面で発生する台風のいくつかは、日本列島に上陸してくる。ちょうど